

# 博物館だより

## 2016

No.39

平成28年

10月12日発行

士別市立博物館



### ◆申込・お問い合わせ先

〒095-0056

士別市西士別町2554番地

士別市立博物館

TEL/fax:(0165)22-3320

9月10日(土)

### ◆秋の自然観察会

博物館周辺のグリーンスポーツ内を散策し、この季節に見られるキノコや植物を観察しました。

見つけたキノコは採集して博物館に持ち帰り、一つ一つ名前や種類、食毒などの判別を行いました。



9月17日(土)

### ◆米づくり体験③稲刈り



たくさんの穂が実った稲を一株一株、手作業で丁寧に刈り取っていきました。そのあと稲を束ね、穂に更に栄養がいくように「はさがけ」を行いました。もう少しでおいしいお米が食べられます!

9月18日(日) ◆地質めぐり



士別市の温根別で、白亜紀中期～後期の地層や、エゾ群層を見て回りました。

様々な石や化石、地質を間近で観察し、実際に手で触れてみながら、士別周辺の地質の成り立ちを学びました。

## ～ただいま開催中!～

### ◆特別企画展

『萬壽修(まんじゅうおさむ)帰郷展』

士別市出身の画家、萬壽修氏の遺作約30点を紹介しています。

【期間】9月24日(土)～10月23日(日)

【場所】士別市生涯学習情報センターいぶき 地下市民ギャラリー

### ◆特別企画展

『士別が海だったころ～白亜紀の海とエゾ層群の動植物化石～』

【期間】9月25日(日)～11月27日(日)

【会場】士別市立博物館・公会堂展示館

※実際に触れられる化石もあるので、ぜひ触ってみよう!



## 10月の行事予定

### ◆アイヌ文様の刺繍ワークショップ

～文様で彩るコースター～

アイヌ文様の基礎に触れながら、アイヌ文様の刺繍を施したコースター作りを行います。

【日時】10月15日(土)

①10:00～12:00 ②13:00～15:00

\*午前、午後のどちらか一方をお選びください。

【場所】市民文化センター3階 工芸室

【講師】竹内明美さん、結城志穂さん

【参加費】無料

【申込み】10月14日(金)までに博物館へ。

### ◆天塩川流域史跡探訪

天塩川、剣淵川流域の史跡、近代化遺産を見学しながら、この地域の近代史を振り返ります。

【日時】10月22日(土)

午前10時～午後4時

【講師】義光康弘さん(博物館特別学芸員)、森久大(博物館学芸員)

【参加費】無料

【申込み】10月18日(火)までに博物館へ。



## エゾ層群???

「エゾ層群」と聞いてもなかなかピンとこないかもしれませんが、「アンモナイト化石が採れる」とか「恐竜時代の化石が見つかる」と聞くと、なんだかワクワクしてきませんか!?

エゾ層群とは、北海道の真ん中あたりを南北にはしっている地層のことで、恐竜が生きていた時代、中生代白亜紀には、土別はまだ海の底。砂や泥、礫が積み重なってできたものです。堆積するときに、動植物の死骸と一緒に埋まると、条件がそろえば、それが化石となります。



右の写真は土別で見つかったアンモナイト化石、温根別で採集されたものです。アンモナイトはぐるぐるの渦を巻いた殻をもつ軟体動物の一種。見た感じはカタツムリにも似ていますが、イカやタコに近い仲間です。アンモナイトが多数見つかるということからも、土別が昔は海だったんだということがわかります。

右の写真はクビナガリュウの復元骨格(レプリカ)。中川町エコミュージアムセンターからお借りしたものです。頭からしっぽの先まで、10m近くあって、なかなかの迫力です。見た目は、ネズ湖の未確認生物、ネッシーやドラえもん映画「のびたの恐竜」のピー助のような姿をイメージしてもらえれば良いと思います。中川町にもエゾ層群がはしっていて、アンモナイトの産地としても有名です。合わせて今回展示しているクビナガリュウの本物の化石は、中川町から産出したものです。



エゾ層群からは他にも、貝や植物の化石、むかお野では恐竜の化石が見つかっています。土別からは恐竜化石は見つかっていませんが、もししたら今後見つかることがあるかもしれません。(可能性は低いですが、ゼロではありません。)みなさんも探してみてくださいはどうか??思いがけない発見があるかも!?

## ◆講演会「マンモス絶滅の謎」

約1万年前に絶滅したマンモス。なぜ突然いなくなってしまったのか? 近年、明らかになってきたマンモス絶滅の原因を、皆さんと一緒に考えます。

【日時】10月30日(日) 午後1時~午後3時

【会場】つくも青少年の家 2階 視聴覚室

【講師】福田正巳さん(北海道大学名誉教授)

【参加費】無料

【対象】市民50人

(小学4年生以下は保護者同伴)

【申込み】10月25日(火)までに博物館へ。

◆科学のびっくり箱!なぜなにレクチャー  
~もけいひこうき~

今年のトヨタの科学工作教室では、「もけいひこうき」づくりを行います。オリジナルの工作キットで模型の飛行機をつくり、滞空時間を競争。モノづくりを通して、身近な科学の不思議を体験します。

【日時】11月6日(日) 午前9時~午前11時

【会場】つくも青少年の家 研修室

【講師】トヨタ技術会 有志メンバー

【参加費】無料

【持ち物】上履き

【対象】土別市内小学校高学年

【申込み】10月23日(日)までに博物館へ。定員40名(先着)。

